

## 令和6年度北海道高等学校秋季テニス全道大会（女子テニス部）

日時：10月1日（火）～3日（木）

場所：旭川花咲テニスコート

結果：女子団体戦 1回戦敗退

◆団体戦（出場選手：平井あすか、永濱希和、藤田華奈、小田原結奈）

対 旭川北 2 - 3 で敗退

シングルス1 平井 6 - 1 **勝利**

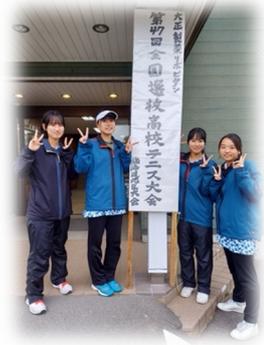
シングルス2 永濱 6 - 1 **勝利**

シングルス3 不戦敗

ダブルス1 藤田・小田原組 2 - 6 敗戦

ダブルス2 不戦敗

（本校は4人チームのため、ダブルス2とシングルス3は不戦敗）



### 秋季テニス全道大会 3年連続出場も… 1回戦2勝1敗で敗退

紅葉が始まった旭川花咲テニスコートで秋季テニス全道大会が開催され、本校は3年連続となる出場を4人チームで戦ってきました。（札幌地区代表で4人チームの全道は初）

秋季団体戦は本来シングルス3、ダブルス2の合計7人チームがスタンダードで、3勝を上げたチームが勝利となるなか、本校は4人のため最初から不戦敗2つからのスタートで、誰も負けられない状況（崖っぷち）での大会となりました。

抽選の結果、対戦相手はフルメンバーの旭川北高校に決まりました。初めての対戦で、情報は地区大会の結果と朝練習の見学だけで、本校のストロングポイントを生かしたゲームとなるよう期待したオーダーで試合に臨みました。



シングルの平井と永濱は昨年に続く出場で、落ち着いた期待通りのプレーを展開し勝利。ダブルスの藤田・小田原は初の全道大会で極度の緊張状態。いつものプレーができず残念な敗戦。この段階で2勝1敗（2不戦敗）で1回戦敗退となりました。

しかし、ミーティングで今大会の意義を来年の春季・高体連をも見据えた大会（シングルス2、ダブルス1の4人編成、2勝で勝利）と位置付け、ベストオーダーを組み、たとえ今回の団体戦が負けたとしても、2勝を挙げるのが来年につながるとし、悔しい敗戦の中にも来年への希望が見えたものになったと思います。

これで本年度の高体連関係の大会は終了し、これから来年の春季大会まで長い準備期間となりますが、今回の悔しい敗戦と4人で全道大会にコマを進めた自信を胸に、次の歓喜の瞬間のため体力、技術、精神面を鍛えていきたいと思ひます。

来年は新戦力を加え、全道大会（帯広市）で再び暴れます。

なので、**新たな力（あなたです）、手稲に集合！**